

Taka Gikai

多可町議会だより

2025年(令和7年)8月1日 第79号



活発な意見が出る議員と気軽に語る会
— 箸荷むらづくり館 —

6月定例会

- ・ 議員と気軽に語る会 2
- ・ ここが聞きたい 12人が一般質問 10

みんなで考える多可町の未来図

町内在住の若者に補助を

5月23日（金）茂利・中村町



- 古民家の利活用（店舗）などで多可町のアピールを。
- 若者が出ていく。移住者には手厚い補助があるが、町に住む若者には無い。
- 町内にはたくさん企業がある。もっと若者に知ってもらえる手立てを。

子育て世代に実効性のある支援を

5月29日（木）安坂・靴屋



- 出産祝い金や教育費補助制度など、より実効性のある経済支援を。
- 将来の地域の担い手を育てる観点から、教育環境への継続的な投資が必要。
- 認知症高齢者も安心して自宅で暮らせる支援体制の構築を。

5年後・10年後の農業が見通せない

5月30日（金）森本・西安田

- 行事や村運営（まつりなどの行事）が難しくなっている。
- 田んぼを守るのが苦になっている。5年後 10 年後はどうなるのか。
- 「敬老の日」発祥の地とうたうなら、助成金を毎年20万円ぐらい出すべきだ。

町財政は問題ないのか

5月20日（火）岸上・天田

- 大型プロジェクト進行で、財政は大丈夫か。次世代への負担も心配。
- 空き公共施設等の企業への貸与など有効活用をして、稼げる場を作るべき。
- 議員も単独でなく「会派」をつくり住民目線で行政へ提案するべき。



農業は企業と地域と連携

5月26日（月）坂本・曾我井

- 農業の後継者問題は企業と地域連携しながら考えては。
- 学校・病院が選べる環境を。町の停滞は交通手段などの不便さ・住みづらさ。
- 空き施設の有効活用を。特に加美中学校や八千代中学校の跡地活用事業は。



持続可能な「むらづくり」への挑戦

議員と気軽に語る会

農業後継者問題、企業誘致、人口減少、地域共生、インフラ整備、空き施設の活用
多くの課題で意見交換

7年5月12日から7月23日まで、多可町議会は「元気なむらづくり」をテーマに10年後の集落の姿を考える意見交換会、議員と気軽に語る会を24回に渡り開催しました。町内各地で開催された意見交換会には、多くの住民の皆さんに参加していただき、議員と活発な意見交換をしました。住民一人ひとりの「チカラ」に焦点を当て、共に地域の未来を創るという意欲あふれた意見交換となりました。

伝統文化の伝承に苦慮

5月13日（火）門前・安楽田

- 町全体に企業が少ない。働く場所が少ない。企業誘致すべき。
- 伝統文化の伝承に苦慮している。特に担い手確保が困難に。
- 夏場は熱中症などで集落の草刈り作業は大変危険、もっと補助を考えて。



小学校の統廃合は

5月19日（月）高岸・奥中・徳畑



- 小学校の統廃合はどうなっているのか。
- 広域で企業誘致や町づくりなどを考える。
- シニアクラブを存続したいが、休会中。高齢化で共生社会の必要性を感じる。

議員定数 なぜ減らせない

5月12日（月）東山・田野口・牧野



- 議員定数削減問題の議論は。なぜ減らせないのか。
- 10年後、消防団員の減少問題などで、集落の統廃合が必要ではないか。
- 高齢者には元気な人も多くいるのでその力を借りたらい。

団体組織が解散

5月16日（金）鍛冶屋・間子

- 子育てするならダントツ多可町の効果は、もっとアピールを。
- 老人会、女性会、子ども会も解散。消防団も解散したい意向。
- 道普請、山行きなど10年後には行く人はいない。



地域を耕す 未来を育む！

医師確保で医療充実を

6月25日（水）市原・大袋・三谷・門村



- 診療所の医師退職後、一時閉鎖。その間多可町赤など遠い所に通院した。
- 地域住民の連帯感や賑わいを取り戻すため、夏まつり、花火大会の開催を。
- 将来を担う若者の意見をもっと聞いて、政策に反映して。

全てが中区に集中

6月23日（月）横屋・下村・門田

- すべてが中区に集中している。残された加美区や八千代区はどうなるのか。
- 公民館が避難場所になっているが、テレビがない。情報収集にテレビの設置を。
- 10年後を考えると議員定数を減らし、報酬を上げるべき。



町独自の子育て政策を

6月30日（月）下三原・柳山寺



- 子育て世代は政策に敏感だから、他市町の真似をしてもダメ。
- タクシー券だけでは役に立たない。早期のライドシェアの実現を。
- 10年後を考えると医療、後継者、神社、寺などの維持が心配。

現役世代や女性の参加を

6月27日（金）赤坂・俵田・中野間

- 町外へ出た人を追跡調査して情報発信し、帰ってきてもらえる素地を作る。
- 10年後を考えるなら40代や50代、また女性の参加が必要。
- 女性の意見をもっと取り上げてほしい。



地域課題を未来への希望に変える対話の場

ふるさと教育の充実を

6月6日（金）轟・山口・西山・丹治



- 若者や子育て世代が忙しく、役職が多すぎて担い手不足。
- シニアクラブ・婦人会など従来の組織が弱体化。今の区長・役員体制では限界。
- 大学生が町に戻らない。小中学校の間にふるさと教育を充実させるべき。

少子高齢化の進展

6月2日（月）山寄上・鳥羽・清水

- 少子高齢化が進み、農業、林業、草刈りなどの運営が成り立たなくなっている。
- 風習を変え、できる事・できない事を皆で決めないとすべてできなくなる。
- 杉原紙や道の駅、農産物、清流など活用し、企業と連携してリゾート開発を。



加美中学校の有効活用を

6月13日（金）豊部



- 加美中学校を壊すのはもったいない。宿泊施設や店舗に活用できる。
- 島根では女子野球チームを作って定住につなげている。多可町でも工夫を。
- 議員報酬が安すぎる。上げて若い人を増やせば、地域が良くなる。

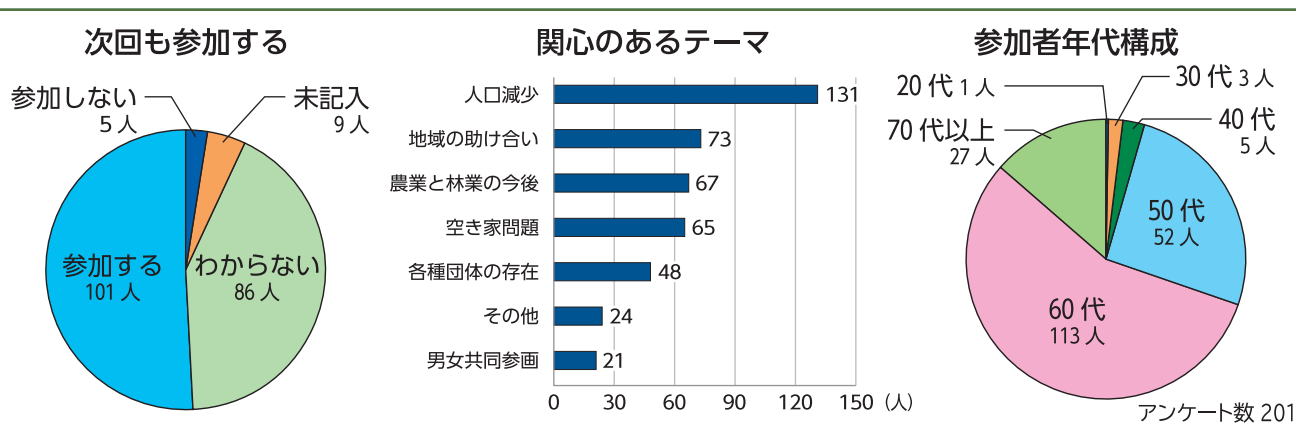
地域のことは自分たちで解決

6月9日（月）箸荷・杉原・奥豊部・観音寺

- 中学校が統合すれば、加美区、八千代区は過疎が早くなっていく。
- 10年後を見据えて「村づくり委員会」を立ち上げ検討を続けている。
- 農業や林業を現状維持していくのには、限界が来ている。



参加者アンケート 年代や地区、性別、関心のあるテーマのアンケートに記入いただきました。最も関心があったのは人口減少です。人口減少は町の最重要課題です。若い世代の定住促進、子育て支援、そして魅力ある産業創出に議会一丸となって取り組みます。この内容は7月1日の段階です。残りは次号で掲載します。



定数削減と報酬アップで議会改革

6月20日（金）奥荒田・的場



- 議員定数削減と報酬アップで若い議員や女性議員の誕生など議会改革を。
- 専業農家よりも兼業でやっていける仕組みづくりを。
- 交通インフラ整備で企業誘致を。

消防団の維持が大変

6月16日（月）寺内・西脇・山野部

- 村組織役員機構に不安。とりわけ、消防団組織が難しくなっている。
- 施設を活用して、子どもたちが集まる場所があればいいと思う。
- 農地のあぜを取り払い、大きな田んぼにしてほしい。



未来へつなぐ政策

交通空白解消緊急対策事業から学校給食無償化まで

多岐にわたる重要議案を審議

令和7年6月3日から6月24日までの22日間の日程で第133回多可町議会定例会を開催しました。
定例会では7年度各会計補正予算や指定管理者の指定のほか、議員報酬や国民健康保険の条例の改正、給食費無償化を求める請願などの議案が提出されました。30案件が提案され、慎重審査の上、各会計補正予算や条例改正など、すべての議案を可決しました。

人口減少・超高齢社会の 交通課題に挑む

移動サービスの構築
648万円
国の「交通空白解消緊急対策事業」に採択されました。



まずは地域の実態調査へ

この事業は交通空白解消に向け、公共ライドシェアや乗合タクシーなどの移動サービスの構築を支援するものです。

Q 具体的な取り組みは。
A 8年度に八千代地域で交通空白地域解消のため、新たな移動手段の導入に向け高齢者の動向を調査します。その結果から地域の実態に即した持続可能な移動サービスの運行方式・ルート・ダイヤを構築します。

1日も早い高齢者の移動手段を考えて。
橋尾さん



寂しい夏に

ふるさとの夏まつり開催見送り

夏まつり実行委員会
補助金削減
▲560万円

夏の風物詩である「ふるさとの夏まつり」が、今年は中止となること
が決定しました。

Q 中止となった経緯は。
A 主な理由は、駐車場の確保が困難であることや、夏まつりのハイルイトである花火の打ち上げ場所の確保が難しいことです。



今年の夏は花火のない寂しい夏

Q 3月の当初予算に上げておきながら、中止はおかしいですか。
A 予算を確保しないで実行委員会を立ち上げて検討することはできませんので、予算計上しました。

Q 代替案は考えていないのですか。
A 11月のふれあいまつりを例年以上に盛り上げていきたいと考えています。

夏の楽しみが一つなくなっちゃった。

夏まつりを望む町内の小中学生たち



財政運営に疑問符

多可中学校建設費支払い

財政調整基金

取り崩し利子

510万円

Q なぜ基金を取り崩して支払ったのですか。交付税などが入ってくるまで待って貰うことはできなかったのですか。

A 支払期日があり基金から支払いました。交渉はしていません。

Q 基金の取り崩して財政への影響は。

A 9月には過疎対策事業債が入ってきますので影響はありません。
Q なぜ議会への報告がなかったのですか。
A 今後はすぐに報告します。

未来へ残す映像の宝

たかTVアーカイブ

システム更新

850万円

たかTVで放送された番組や映像を整理して、いつでも見られるように保存するシステムの更新です。

Q 詳細を教えてください。

A 今はLTO6という3世代前のシステムで、データの保存容量も少ないので最新のLTO9に更新します。

※LTOとは…映像データ保存用の媒体です。



入学式の記録って大切だよ

エアコン更新で

快適空間へ

交流会館エアコン

入替工事

5000万円

Q たかTVは現在中学校の入学式の撮影はしていません。その中で新しいシステムが必要なのですか。
A 保護者などの意向や個人情報観点からも撮影ができていません。ただ、過去からの貴重なデータを残していくためには、機器の更新が必要です。

Q 夏に間に合うのですか。
A 一部は動くので大丈夫です。

議会の視点

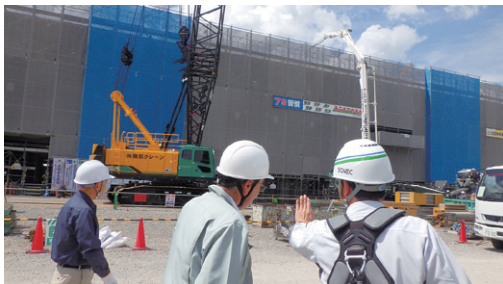
6月定例会では、国採択の公共ライドシェア実証実験予算や、たかテレビアーカイブシステム更新、交流会館エアコン更新などが可決されました。

一方、当初予算に計上されていた「ふるさとの夏まつり」は、駐車場確保などが困難なため中止となりました。特に注目すべきは多可中学校建設前払い金の支払いで、交付税算入前のため財政調整基金を取り崩し、利子510万円を計上した点です。

財政が厳しい中で、支払い時期の調整や他の資金調達方法の検討余地があったのではないのでしょうか。
議会としては今後も町の財政状況を厳しく見詰め、適切な予算執行を監視していきます。

6月補正予算		
歳出	款	6月 補正後の額
一般会計	議会費	434万円 1億743万円
	総務費	1777万円 59億6516万円
	民生費	▲637万円 36億1394万円
	衛生費	129万円 16億8265万円
	農林水産業費	6099万円 7億6991万円
	商工費	▲169万円 2億7510万円
	土木費	▲1088万円 11億9114万円
	消防費	35万円 7億5770万円
	教育費	233万円 11億9166万円
	公債費	510万円 14億34万円
歳出合計		7323万円 173億6323万円
特別会計		1561万円 61億9436万円
公営企業会計		659万円 36億3007万円

※予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。



工事は順調に進んでいます 多可中学校

財政運営はもっと慎重にやるべき。

公共施設等特別委員会
委員長 藤本一昭



地域の魅力を高める！

「エーデルささゆり」リノベーションと集客強化へ

指定管理・条例改正・工事請負契約・請願

タイネクスが指定管理者

Q エーデルささゆり
多可町八千代自然活用施設エーデルささゆりの指定管理者を、7年3月から公募し、5月の審査会で候補を決定しました。
民間活力で営業運営を実施してもらうことを目的として、八千代区にある株式会社タイネクスを指定管理者として決定しました。



多可町の観光交流の拠点に

Q どのような事業提案があったのですか。
A 現在の施設をリノベーションします。快適なスペースを創出し、四季折々の魅力的な演出をします。
Q 集客力向上の取り組みは。
A SNSやWEBを活用した情報発信に努めて営業活動をしていきます。さらに多彩なイベントで集客し、経営改善していきます。

Q 施設は改築していくのですか。
A 別館を解体撤去して、ツリーハウスを新築し集客に努める予定です。
Q 指定管理期間は。
A 令和7年10月1日から10年の3月末までです。
Q 指定管理料はどうなるのですか。
A 7年度は半期で950万円です。次年度以降は段階的に縮減していきます。

多可町唯一の宿泊施設、観光産業の発展と地域活性化につなげて。

竹川さん



議員報酬 18年ぶりに改定

議員報酬改定
令和6年度に多可町特別職報酬等審議会から提出された答申に基づいて、平成19年3月の改正から据え置きとなっていた議会議員の報酬を、月額4万3000円増額します。次の改選時から適用します。



Q 算定方法はどのようになされたのですか。
A 審議会では、議員活動を「原価方式」や近隣自治体・類似団体の報酬などを考慮して算定しました。
Q なり手不足や若年層の政治参加の促進策として、この報酬額で十分ですか。
A 審議会を2年に1回定期開催し、透明性のある見直し体制を構築します。

もっと報酬を上げて現役世代や子育て世代の女性が参加できる議会に。

火原さん



中プラザ跡地は駐車場

中プラザ解体
工事請負契約
1億6368万円
株式会社イマナカ

来年1月30日までに建物を解体・整地し、88台分の駐車場を整備します。
Q この契約は、制限付き一般競争入札で決定しましたが、今後は入札条件の一部緩和が必要ではないですか。

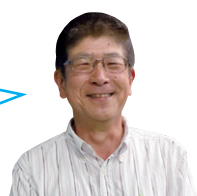
A 建築工事ではなく、土木工事の分類見直しも検討課題として研究します。
Q 商業施設が多い中で、工事の安全確保は。
A 安全対策を確実にし、工期短縮に努め、解体と駐車場整備を進めます。
Q 駐車場は誰でも使用できるのですか。
A イベント時の使用や町職員、商工会の利用者も可能です。



役目を終え解体を待つ旧中プラザ

安全な工事と1日も早い解体を。

山浦さん



災害対応向上

無線設備更新

防災行政無線更新
工事請負契約
1億9690万円
パナソニック
コネクト株式会社

防災行政無線の中継局や屋外施設、個別受信機設備、河川監視カメラなどの機器更新です。
Q なぜすべて更新するのですか。
A 現在使用している機器が生産終了となり、7年度内に更新しないと故障時に修理対応できないためです。



河川監視カメラ

子育て世帯を支援

学校給食費無償化を求める意見書が可決

近年の物価高騰で、全国的に子どもの貧困が広がり、学校給食費の負担が家計を圧迫しています。
小学生で年間約4万8000円、中学生で約5万2000円にのぼる給食費に対し「学校給食の完全無償化」を求める請願が提出されました。



おいしい給食ありがとう

子育て家庭にとって、教育費の軽減は重要な課題であり、文教ふくし常任委員会で審査した結果、請願は妥当と判断、本会議で可決されました。
その後、意見書は可決され、国へ送付しました。

賛成討論



無償化を願う

藤本 一昭

6年前は兵庫県内41市町のうち3市町から現在約半数の自治体で、完全無償化を実施しています。
今や特別な政策ではなく、教育環境の整備として当然に実施する施策であり早期の完全実施を求めるものです。

学校給食の完全無償化
門脇 保文
8年4月から小学校で無償化が始まります。ただ給食費の無償化だけでなく、子どもたちの安全・安心な健康と食育の観点からも、小中学校の学校給食の完全無償化が大事です。



学校給食の負担が重い

市位 裕文

国内外の諸状況の変化で、物価高騰が家計を圧迫し、学校給食費の負担がより重くなっています。
無償化は切実な願いです。したがって原案に賛成します。





Q. 子どもの安全を守れ

A. 防犯対策を強化する



おおやまよしろう

大山由郎 議員

Q 子どもたちが安心して遊べる安全な遊び場の整備、見守りネットワークの構築はできていますか。

町長 「あすみる」や「ココミル」など、安全な遊び場の確保をしています。そして、町内の全小中学校では「コミュニティ・スクール」活動の一つとして、登下校の見守りをしています。また「子ども10番の家」の活動では、困ったことがあればかけ込める場所を子どもたちと確認しています。



毎日見守っています

Q 安全教育や啓発活動で、安全意識を高めることが重要です。そして防犯対策の強化、子どもたちが安心して参加できる活動の促進を。

町長 学校安全計画を策定し、交通安全教室、安全指導・見守り活動を実施しています。また青パトや補導員での見守りなどで防犯対策の強化を、さらに見守りカメラ設置補助事業を活用して、犯罪の抑止に努めます。

Q. 子育て支援計画の成果は

A. 成果としてはまだ薄い状況



かどわききょうぞう

門脇教蔵 議員



Q 本町の出生数は48人で10年前に比べて半数以上の減となり、厳しい現実です。第3期子ども・子育て支援計画策定では、過去5年の計画を的確に位置づけ、子どもの健やかな成長が保障されるような施策を総合的に推進していきたいと述べられています。その成果は。

町長 「安心」と「希望」を届けることを第一に考えた施策であり、子育て家庭の経済的負担を軽減し、育児の選

択肢を広げることを目的としています。出生数の減少という厳しい現実是否定できず、成果としてはまだ薄い状況です。

Q 今こそ、米価格高騰支援として、18歳以下の子どものいる家庭に「お米券」1人5000円を配布してはいかがですか。

理事 今年度もプレミアム付商品券を販売します。その状況を見て、第2、第3の支援を十分検討します。



ここが聞きたい!!

議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに町長と教育長に方針を問います。

質問議員	質問趣旨	掲載ページ
大山由郎	子どもの安全を守れ	11
門脇教蔵	子育て支援計画の成果は	
橋尾哲夫	元気あっぶ広場の推奨を	12
	すべての集落に防災組織はあるのか（未掲載）	
	健幸アプリのさらなる普及を（未掲載）	
廣畑幸子	男女共同参画計画の進捗は	13
藤本一昭	工業用地を民間一括委託方式で	
	公共施設等再配置計画の総括と第Ⅱ期の策定は（未掲載）	
門脇保文	ヨーネ菌による粉ミルク汚染	14
	シニアカーに補助金を（未掲載）	
	学童保育の無償化（未掲載）	
清水俊博	「マイナス入札」制度導入を	15
	道路、河川堤防の雑草対策は（未掲載）	
市位裕文	学校の跡地利用は	16
足立吉継	中高生への教育費の支援拡大を	
	マイナンバーカード一体化は誰のためか（未掲載）	
藤原清勝	若者定住を促進する取り組みを	16
笹倉政芳	シニアクラブの維持・発展を	
	合併20周年を機に問う（未掲載）	
吉田政義	2期8年の成果と今後の覚悟は	



Q. 工業用地を民間一括委託方式で A. 地域にあった企業誘致を検討



ふじもとかずあき
藤本一昭 議員

Q 多可町には工業用地の新規整備の具体的な計画はありません。しかし、持続可能な地域経済の発展と雇用創出、若者層の定住を促進するためにも、工業用地の開発を早期に計画、実施すべきです。不動産会社などの民間企業に設計、造成、企業誘致を一括委託する方式を採用すれば、より効率的な事業推進が可能と考えます。



あったらいいね こんな工業団地
ー加西市ー

町長 工業用地の新規整備に民間一括委託方式などを含めて、計画はしていません。多可町の地域産業振興には、企業誘致や既存企業の業務拡大が重要と認識しています。町内の工業用地候補地のパンフレットを作成しており、地域産業振興と雇用創出の観点から、工業用地整備の計画は必要です。一括委託方式は、効果的な事業推進や財政負担の軽減が期待されることは理解しています。

Q. ヨーネ菌による粉ミルク汚染 A. 国や県から通知や指導もない



かどわきやすふみ
門脇保文 議員



Q 牛などの家畜の伝染病であるヨーネ病の実態は、一般的にはあまり知られていません。しかし、人間の難病であるクロン病や多発性硬化症など、自己免疫疾患の原因になっていることを疑う研究報告は増加しています。20歳前後で発症するケースが多かったのが、近年0歳児が発症した事例も報告されています。

町長 日本で製造販売されている粉ミルクは、食品衛生法に基づいた省令で成分規格や製造方法が定められています。国の基準を満たした上で、各メーカーは国産品、輸入品を問わず、品質、量が安定して入手できる原材料を選定していると推察されます。現在、妊娠期や出産時の栄養指導で、ヨーネ菌に関する国や県からの通知や指導もありません。



全頭検査済みで安全です ー箸荷牧場ー



Q. 元気あっぷ広場の推奨を A. 周知と支援に努める



はし お て つ お
橋尾哲夫 議員

Q 中三原では毎週木曜日、なごみの里山都での元気あっぷ広場を開催し、私は百歳体操のDVDのスイッチを入れていきます。参加者は全てシニアクラブ会員です。高齢者にとって百歳体操は健康増進につながります。

町長 平成29年より、週一回集落の公民館などで百歳体操を実施する元気あっぷ広場の新規開設と継続支援をしています。体を動かし健康を維持するだけでなく、地域共生社会の一端を担っています。令和7年5月末現在で、町内29集落33カ所に設置されています。今後もさまざまな機会を通じ、実施する集落が増えるよう周知や支援に努めます。



百歳体操でみんな元気です

Q. 男女共同参画計画の進捗は A. 女性の意思決定の機会を増やす



ひろはたさち こ
廣畑幸子 議員



Q 多可町の第二次男女共同参画計画は9年度で終了しますが、町職員の理事・課長級の女性登用率が4.3%と極めて低い状況です。しかし、女性農業委員では29%と成果も出ています。女性が増えることで視点も変わり「女性も草刈りやってみませんか」では大勢の参加者がありました。前期5年間の評価と課題はどうなっていますか。後期5年間の重点的な取り組みは何ですか。

町長 コロナの影響で集落コミュニティの活動が制限、また婦人会の解散などで女性登用が困難な時期がありました。しかしSDGsの浸透で意識改革が進み、住民自らが主体となった女性活躍推進グループが結成されました。女性農業委員も活躍されています。集落の役員登用も8集落と広がっています。今後も女性の意思決定への参画機会を増やしていきます。



「女性も草刈りやってみませんか」スタート



Q. 中高生への教育費の支援拡大を A. 可能な支援を拡充していく



あ だちよしつぐ
足立吉継 議員

Q 小学校入学時には「あったか祝金」5万円が支給されますが、中学校・高校の入学時には制服や自転車、タブレットなど費用がかかります。

教育長 あったか祝金支給事業は移住者を迎えるため、転出せずに子育てしてもらう定住施策の一環です。

町長 教育費支援は重要な課題です。町として中学生への支援も検討した経緯があります。今後も可能な支援策の拡充をしていきます。



子どもも大変 親も大変

教育総務課長 中間層への支援は課題と認識しています。慎重に検討します。



Q. 「マイナス入札」制度導入を A. 先行自治体の事例を検証する

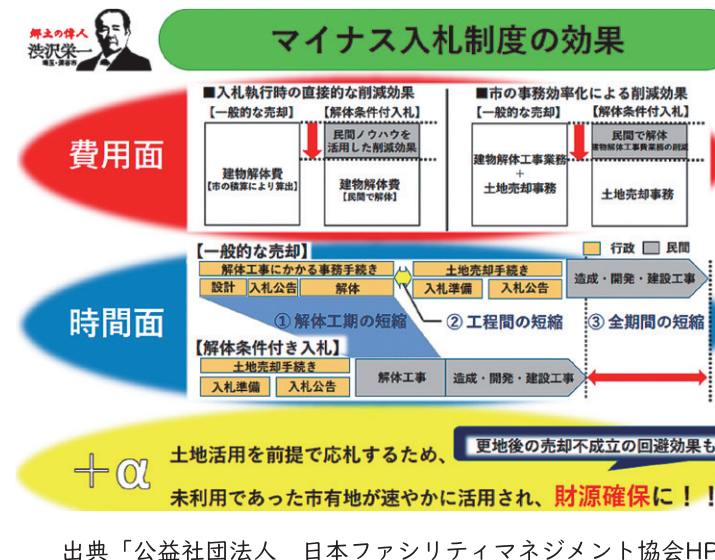


しみずとしひろ
清水俊博 議員

Q 公共用地を売却するマイナス入札方式は、解体から開発準備まで一体的に民間業者に委ねることで、解体費用の削減、手続き期間の短縮、未利用の土地の活用や行政コストの削減などさまざまな効果が期待できます。

町長 マイナス入札方式は、現在は先行事例も少ないため、課題の解決など本町に合う方法を調査研究し、最適な方法を検証していきます。

事費の縮減や準備手続きを一体的に進めることで、土地の速やかな活用が可能となりますが、いかがですか。



Q. 若者定住を促進する取り組みを A. 若者定住が町の活性化の一つ



ふじわらせいしょう
藤原清勝 議員



Q 格安家賃の町営住宅を建設し、1週間無料お試し期間を設けて生活体験などの試みをしていただき、若者が増えれば地域に新しい風が吹きますか。

宮城県刈田郡七ヶ宿町では、新築の町営住宅に20年間住むと土地と建物が無償で譲渡される仕組みとなっています。人口千人余りの宮城県最小の自治体だと思います。多可町も若者が希望を持って暮らせる自治体になるよう頑張るべきです。

町長 無料のお試し住宅を設けることは、移住希望者にとって大きな魅力だと思います。有料ではありますが、町のお試し住宅でここ数年一定の成果が出ています。

また、ストレスのない生活を求める若い人を引きつけるため、地域の魅力を最大限に情報発信し、住みたいと思える環境づくりに引き続き努力していきます。



20年住むとこの家と土地がもらえるよ

Q. 学校の跡地利用は A. 検討委員会を設置する



いち い ひろふみ
市位裕文 議員



Q 多可町では3中学校が統合し、新しく多可中学校が開校します。それに伴い3中学校が廃校になります。

中可中学校は取り壊しが決まっていますが、加美・八千代中学校の跡地利用が気になります。

町長 基本方針を定めます。加美・八千代中学校は町の行政需要はありませんが、区長会には地域の活用を案内しています。庁内検討委員会で現地視察をし、検討しています。

今後、学校の跡地活用希望者があれば、町幹部や地元集落の代表者と妥当か検討する予定です。



使いますか？壊しますか？ -旧八千代北小学校-

議会だより読者モニター募集

読者の皆さんからの意見をい
ただき、見やすく分かりやす
い議会だよりを目指します！



- 募集期間** 令和7年8月1日～9月30日まで
- 募集者数** 6人程度
- 応募資格** 町内に居住する、満18歳以上の人で、議会だよりに関心がある人。
- 選考** 10月中旬までにお知らせします。
- モニターの仕事**
1. 議会だよりに関する意見をいただきます。
 2. 読者モニター会議（年1回程度）に出席していただきます。
- モニターへの謝礼**
- 読者モニター会議などへの出席に応じて、年間2000円をお支払いします。

応募方法

「申込フォーム」に必要事項をご入力の上、9月30日までに送信してください。電話、FAX、ご持参での応募も受け付けます。議会事務局までお問い合わせください。



議会だより読者モニター
申し込み

議会事務局

電話 0795-32-4775
FAX 0795-32-4969
電子メール gikai@town.taka.lg.jp

個人情報の取り扱い

読者モニターへのご応募や、モニターとしての活動を通じてご提供いただいた個人情報は、読者モニター制度に必要な範囲内でのみ利用します。また、その管理や利用にあたっては、個人情報の保護に関する法律に従い取り扱いに注意を払います。

議会を見よう

この機会に、ぜひ多可町議会公式ホームページをお訪ねください。
過去の会議録やお知らせをご覧ください。

https://www.town.taka.lg.jp/takacho_gikai/



Facebookでは、委員会などでの議員たちの様子をご覧ください。



YouTubeでは、本議会での質問や発言をノーカットで公開しています。



－ 次回定例会の予定 －

9月定例会〈本会議の日程〉

初日 9月2日（火）

2日目 9月18日（木）一般質問

3日目 9月19日（金）一般質問

最終日 9月26日（金）

- 質問内容などは9月12日に議会ホームページに掲載します。
 - 傍聴は役場4階へお越しください。
 - 請願・陳情の提出は8月18日17時までに提出ください。
- *ご不明な点は議会事務局にお問い合わせください。

照るねひと褒め

入所施設の介護現場で働いていますが、入所者のご家族が面会に来られた際に、私を見て「いつも笑顔で元気ですね」と言われます。とても嬉しい気持ちになります。日々の活力になっています。

（Ｔ・Ｓ）

褒めてますか？

褒めてますよ！
毎晩、自分を褒めてます。だって誰も褒めてくれないもん。（笑）
自分を褒めておだてて元気に明るく生きましよう。あっ、人も褒めながら。（小さな孫たちの一挙一動には褒め言葉しか出てこないのは摩訶不思議!!）
（加美区 つれづれなるまま子）

Q. シニアクラブの維持・発展を A. 町の活気を支える重要な存在



ささくらまさよし
笹倉政芳 議員

Q シニアクラブの現状は、クラブ数と会員数が減少傾向にあります。このままでは地域共生社会づくりや高齢者の生きがいづくりに影響を及ぼす可能性があります。危機感を感じています。

高齢者同士が集落内外で相互に助け合い、元気に生きていくためにはシニアクラブの存在が必要です。町はこの組織の維持・発展にどのように取り組んでいくのですか。

町長 シニアクラブの定期的な活動は、健康維持や心身の健康を保つことで孤立を防ぎ、地域の安全に貢献しています。

また、地域のイベントやプロジェクトに積極的に参加することで町全体の活力を引き上げています。

クラブの維持と発展は、地域共生社会を実現するために非常に大切です。

社会福祉協議会と共に加い促進や維持に向けた取り組みを強化していきます。



元気で頑張ってます～す
ーシニアクラブG.G大会ー

Q. 2期8年の成果と今後の覚悟は A. 3期目に向けて準備を進める



よしだまさよし
吉田政義 議員

Q 町長の任期が残り6カ月を切る中、念願の生涯学習まちづくりプラザが完成しました。しかし、安全・安心なまちづくり、行財政運営の安定、地域力向上など多くの課題が残されています。今年11月予定の町長選挙で、課題解決のため3期目を目指されるのか、その決意を伺います。

町長 ①防災機能を備えた庁舎の完成と消防3出張所の整備で24時間体制を整えました。②歳出の削減で財政の



準備していきます

健全化に取り組み、回復へと転じています。③地域共生社会の仕組みを作りました。④人権啓発活動に取り組んでいます。⑤あつたか多世代住宅助成事業で定住の促進につなげています。⑥山田錦のブランド力向上に取り組みました。⑦「子育てするならダントツ多可町」のさらなる実現を目指します。

そして、引き続き行財政運営に携わりたく、3期目に向けて準備をしていきます。

防犯力UP 安全安心へカメラ補助

7年5月19日に所管事務調査をしました。

生活安全課

7年度から「見守りカメラ設置費補助事業」を実施しています。近年、特殊詐欺や空き巣、強盗などの犯罪が巧妙かつ凶悪化しており、一般住宅が被害に遭うケースも増加しています。



防犯カメラ設置を補助！安全なまちづくりを推進

設置条件はあるのですか。

A 住民登録のある世帯を対象に、防犯カメラ設置費の2分の1（上限3万円）を補助し、地域の防犯力を高め、安心して暮らせるまちづくりを推進します。

Q 補助の対象となるカメラは、設置場所の撮影範囲に公道が映ることなどの条件があり、住民のプライバシーにも配慮した運用が求められます。

犯罪の抑止と安全な環境の整備に役立つ取り組みです。

委員長
藤本 一昭



バス利便性向上で地域交通を強化

企画秘書課

社会資本整備総合交付金を活用し、交通利便性向上のため、交通拠点やバス停の整備を進めます。

Q 今後の取り組みは。

A 多可中学校前に交通拠点となるバスロータリーを整備し、松井小学校前などのバス停も整備します。



多可町の未来を乗せてバスは走る

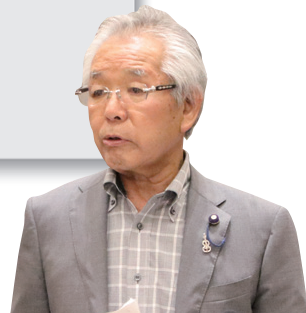
7年4月から、多可高校前に新たなバス停を設置し、一部の路線、ダイヤで小型バスが校門前まで乗り入れるルートに変更し、高校生の通学利便性を向上させています。

Q 「あすみる」開館に合わせた取り組みは。

A 中八千代線は4月1日から土日運行を開始し、八千代区からの移動手段が拡充されました。

1日も早い広域で機能的なバスネットワーク構築を。

副委員長
門脇 教蔵



国民健康保険証 7月末で廃止

7年5月15日に所管事務調査をしました。

住民課

7月31日で国民健康保険被保険者証が廃止されます。

Q 国保の被保険者証はどうなるのですか。

A 8月からはマイナンバーカードでの資格確認に一本化されます。カードがない人には資格確認書が交付されます。

ふくし相談支援課

高齢者生きがい就労事業を実施しています。

Q どのような事業なのか。

A 作業を通して報酬を得ることでの社会的役割や、外出や交流の機会となり、介護・認知症予防にもつながることを目的とした委託事業になります。昨年度、加美区豊部集落で初めて実施しました。



高齢者にはこの周知も含めて丁寧な説明が必要。

委員長
足立 吉継



自然豊かな多可町で安心して子育て

7年5月20日に関係課から「あったかナビ2025」の説明を受けました。

町が提供する子育て支援のためのガイドブックで、地域の子育て環境を整え、子育てを支援するための情報を提供しています。

子育て支援サービス

育児休業や保育施設の情報、子育てイベントの案内など子育てに関するさまざまなサービスや支援制度が含まれます。



温かい子育て環境がぜんぶ詰まったあったかナビです。

委員
大山 由郎



Q あったかナビの効果は。

A 地域の子育て支援を強化し、安心して子育てできる環境を提供していて、地域の人口増加や定住促進にもつながっています。

Q 情報発信は十分ですか。

A HPやSNS、広報などで発信していますが、さらなる発信強化に努めます。

多可中学校 期待を超える学び舎へ

7年6月10日に建設中の多可中学校を視察しました。現場責任者の説明では、毎日100人以上の作業員が従事しており、工事の進捗状況は極めて良好で、順調に進んでいるとのことでした。

素晴らしい校舎設計

特に印象的だったのは、エントランスホールと階段の広々とした設計です。



建設工事が順調に進む多可中学校

従来の学校建築とは一線を画す開放的な空間設計で、生徒たちの学校生活がより豊かなことが期待されます。

完成への期待

完成への期待が高まる素晴らしい施設を目の当たりにし、改めて中学時代の思い出がよみがえりました。この新しい環境で学ぶ生徒たちを心からうらやましく思います。

多可中学校に息づく、新時代の教育空間を感じました。

委員
笹倉 政芳



住民と歩む多可町議会 全国表彰

7年5月23日に兵庫県町議会議長会総会で、多可町議会が全国町村議会議長会から優れた議会活動として表彰を受けました。

- 政策づくりと監視機能の充実
 - 住民に開かれた議会
 - 議員のなり手不足への対応
 - 地域活性化への貢献
- この4点が評価されたものです。



議会改革の歩みを止めない

特に議会基本条例や議員政治倫理規程の制定、また「多可町一日ひと褒め条例」の提案、ICT化の推進（タブレット導入）、議会報告会、高校生議会の開催など、多岐にわたる取り組みが認められました。

これからも住民福祉向上のため、さらなる議会活動の充実に努めます。

住民の皆さんの声を大切に、より良いまちづくりを目指します。

議長
日原 茂樹



自分たちで創る未来の集落

7年5月7日に鹿児島県鹿屋市の地域再生で有名な「やねだん」へ視察研修に行きました。

やねだん（柳谷集落）は、人口300人の小さな集落が豊重哲郎館長のリーダーシップの下で地域再生を実現しています。



地域再生を熱く語る豊重館長

「行政に頼らないまちおこし」を掲げ、平成10年からサツマイモ栽培を開始し、土着菌を活用した6次産業化を推進。オリジナル焼酎「やねだん」の製造で収益を上げ、全世帯への1万円ボーナスの支給を実現しました。

UターンやIターンが増加し、住民主体の経済活動で持続可能な地域運営を確立。年間5千人、6千人が視察に訪れる地方創生のモデルケースです。

地域再生のアイデアがいっぱいあり、大いに参考になりました。

委員
廣畑 幸子



DXでもっと身近な行政へ

7年5月8日、鹿児島県肝付町のDXへの取り組みを視察研修しました。デジタル技術を駆使して行政サービスを向上させ、住民の利便性を高めるだけでなく、地域の活性化にもつなげている点が素晴らしいと感じました。

住民が「デジタル化の恩恵」を実感できるような、きめ細やかな取り組みが進められている点が印象的でした。



デジタルの力でまちをアップデート

オンラインでの手続き拡充や高齢者向けのデジタルサポートなど、住民一人ひとりに寄り添ったDX推進は、多可町にとっても大きなヒントとなりました。

単なるデジタル化にとどまらず「誰一人取り残さない」という視点を持ってDXを進めているからこそ、真の地域課題の解決と活性化につながっているのだと深く感じました。

DXに関しては多可町もかなり進んでいると感じました。

ICT推進特別委員会
委員長
藤原 清勝



生きてる限り 続けたいわ



小西 八郎さん（森本）

笑顔いっぱい元気い
っぱいの小西さん。日
焼けした引き締まった
身体からはとても93歳
には見えないですね。
何事にも感謝の気持
ちを持って生きること
を教わりました。

森本集落の人から、長きにわたって草刈りなど奉仕活動
されている人がおられると聞き取材に行きました。



- Q 草刈りや花壇の手入れはいつ頃からされていますか。
A 忘れたけど、森本を流れる杉原川が氾濫したことがあり、
それからはこの村は堤防に守られているんやと堤防に感
謝の気持ちで草刈りを始めたんや。
- Q お年は何歳になられていますか。
A もう歳いっとるで。93歳や。
- Q 長く続けられる秘訣はありますか。
A 無理せずに筋肉を使って作業をしているから、元気に続
けられると思うんや。
- Q 中町南小学校の近くですが、子どもたちの反応はどうで
すか。
A 分からんけど、最近は花を歩道脇に植えとります。ヒマ
ワリが大きくなるのを眺めながら登校しとるわ。（笑）
- Q 今後の目標をお願いします。
A 健康一番。ボランティア活動は生きてる限り続けたいわ。

今回の表紙

議員と気軽に語る会

今回は、昨年度より
もきめ細やかに多くの
人からご意見をいただ
くために、最寄りの集
落単位で開催していま
す。議会も4人体制の
チームを組んで臨んで
います。

村の運営で直面して
いる生の声や、今後の
多可町の課題など、す
べての参加者からお話
を聞かせてもらってい
ます。今月号は6月30
日までの分を掲載して
います。

お詫びと訂正

多可町議会だより第
78号19ページの文教ふ
くし常任委員会、健康
課の記事でアンサーの
最後の行が消えてしま
っていました。
正しくは「引き続き
後任を探しています。」
です。
訂正してお詫びいた
します。

編集後記

夏本番は「こんなに
は」より「今日も暑い
ですね」の言葉が先に
出てきます。

皆さん水分をしっか
り取っていますか。

町内にはクーリング
シエルターと呼ばれる
施設「アスパル」「あ
すみる」「加美プラザ」
「八千代プラザ」があ
り、水を供給する「ウ
ォーターサーバー」が
設置され、自由に飲ん
でいただけます。
暑いときには、ク
ーラーの効いたそして水
もある施設で、お友だ
ちとおしゃべりをする
のはいかがですか。

（廣畑）

議会広報編集特別委員会

委員長 廣畑幸子
副委員長 内橋志郎
委員 藤本一昭
委員 笹倉政芳
委員 藤原清勝
委員 足立吉継
議長 日原茂樹